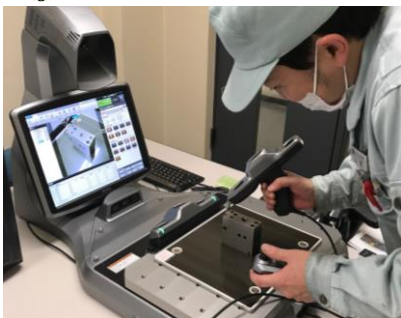




## 編集長より

皆さんこんにちは『治具技術ニュース』の編集担当の文山です。今号も機械加工の自動化やコストダウンに繋がる情報をお伝え致します。さて、平成30年最初の私の情報は、1970年に大阪で開催された大阪万博の象徴である太陽の塔についてです。4つの顔で出来ている塔ですが、モデルは作者でもある故岡本太郎さんの飼っていたカラスだそうです。未来を表す黄金の顔、現在の象徴の太陽の塔、過去を表す背面の黒い太陽、第4の顔は内部にあり、地底の太陽と呼ばれていたそうです。博覧会終了後の撤去作業から48年が経ちましたが行方が分からなくなりました。高さ3m、全長11mもあるのに何処に行ってしまったのでしょうか？ちなみにこの太陽の塔、今年3月18日より内部が公開されることになり、エレベータも設置されるので高齢者の方も当時を思い出しながら楽しめるようになっていきます。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

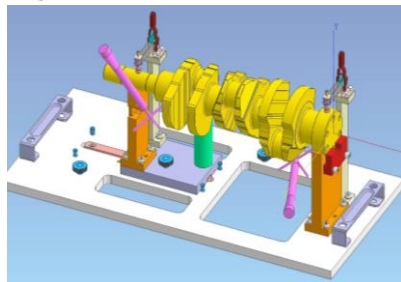
## 最新型のハンディプローブ三次元測定機を導入しました！



一層の品質向上を実現するため、弊社では最新型のハンディプローブ三次元測定機 (KEYENCE XM シリーズ) を導入いたしました。この測定機はコンパクトで、ハンディプローブ機能があるので生産現場でも三次元測定が可能です。

弊社では資材課に設置し、主として受入検査に使用しています。このことによって恒温室内の小型三次元測定機(東京精密製)は、完成検査専用となりました。弊社では引き続き、品質向上とコストダウンにつながる設備投資を積極的に行っていきたいと考えております。

## クランクシャフト三次元測定用治具 3D 設計のご紹介



今回ご紹介するのは弊社で設計製作した三次元測定用治具です。この治具は、ワークを三次元測定する際に作業者の作業時間軽減のために、簡易的に測定出来るように製作されました。

従来は 2D 設計をしておりましたが、昨年末に導入した 3D-CAD を使用することによって、2D 設計では分かりにくかった複雑形状のワークの干渉域等を容易に確認することが可能となりました。またお客様にとっても仕様確認がやり易くなり、納品してからの不具合軽減に繋がっております。今後こういった 3D 設計案件にも対応すべく、3D 設計の人員強化に努めております。

## ダイア精機の諏訪社長が来社されました！

NHKのドラマ化で一躍有名となった「町(マチ)工場の娘(オンナ)」。同ドラマのモデル企業であるダイア精機の諏訪貴子社長様が、東亜精機工業にご来社されました！ダイア精機はゲージをメイン製品とする製造業。当社も治具に加えて昔からゲージを手掛けており、言わば「ご同業」。そうしたご縁もあって当社に来社いただきました。書籍にもなり、さらにNHKドラマでもモデルになった社長さんだけあって、何だかオーラが普通の人とは違います。諏訪社長様が当社の工場見学をされると、心なしかその周りの雰囲気明るくなりました。やっぱりパワーをお持ちの社長さんですね。見学後、弊社の本社工場の前で、弊社の女子社員達と記念撮影。東亜精機工業も諏訪社長様のパワーに負けない様に、これからも頑張っていきます。



ダイア精機の諏訪社長様(中央)と東亜精機工業の女子社員が、弊社工場前で記念撮影！

Google YAHOO! で検索して下さい

工作機械治具 検索

工作機械治具の専門サイト <http://kousakukikai-jigouhou.com/>  
工作機械治具情報.COM

## 治具とバイクをこよなく愛する ライダー社長の日本周遊記



皆さんいつもありがとうございます。東亜精機工業の十時(ととき)です。今回は、三重県鈴鹿市の穴子料理専門店「魚長」に訪れてきました。このお店は食材確保のためアナゴ養殖も手がけている、名実ともに日本を代表するアナゴ専門店です。味はもちろん、ユニークなのがそのネーミング。アナゴ料理だけに「アナゴミクス(アベノミクス?)」、そして「アナとエビの女王」。さらに極めつけは、同店の社員寮の名前は「メゾンあなご」(!)。どこまでもアナゴへの愛とこだわりを感じる、アナゴ専門・鈴鹿市の名店でした。



「治具技術ニュース」は東亜精機工業㈱の弊社とお取引のある会社や弊社営業担当と過去に担当者様・名刺交換された方へ郵送・送信しています。不用の方はお手数ですが下記にご記入の上、【FAX】06-6976-6960 までご返信下さい。ご迷惑おかけして申し訳ありません。

理由: 不用 本人不在 その他( ) FAX 番号( )